

# スポーツ

## かわさき

No. 31

### — 目 次 —

- NKK(川崎市)バレーボールチーム  
瀋陽に行く 2
- べにばな国体終わる 4
- 神奈川県体育功労者賞 5
- ストレッチ講座(第6回) 6
- 第43回県総体で川崎市総合優勝 8
- 川崎市中学校総合体育大会終わる 9
- 各種スポーツ大会 華盛り 10
- すっかり定着 市民マラソン大会 12

財団法人 川崎市体育協会



川崎市では、平成4年度社会体育国際交流事業として、去る9月15日から21日までの1週間、川崎市バレーボール代表チームを、中国、瀋陽市へ派遣しました。これは昨年、瀋陽市から女子バスケットボールチームが派遣され、友好親善試合を行ったあとを受けたもので、川崎市代表チームとして派遣されたのはNKK（日本鋼管）チーム。一行は監督、コーチ等役員5名、選手13名のほか、市バレーボール協会役員2名、市関係役員（体育協会役員を含む）2名の合計22名で、成田から空路、大連に入り、大連-瀋陽間に出来た高速道路を使って、15日に瀋陽入り、練習試合を含めての3試合を消化し、日中の友好親善に貢献しました。この間、市人民政府、体育委員会の皆さんには大変なお世話になりました。

正式親善試合は9月17日、瀋陽少年チームと、また19日には瀋陽市建設銀行男子バレーボールチームとでしたが、いずれも市レベルのチームなので、全日本級のNKKチームにはとうてい歯が立たず2試合とも3-0（それも15-1、15-3、15-6）というスコアで、川崎市チームの圧勝に終わりました。



#### 試合場風景

あまり大きくはない体育館だが、満員に集まった応援の観衆。

川崎市ばかりが得点するので嘆息ばかり。瀋陽市が得点すれば大喝采。原色のカラフルな服装が目立つ。

←

電光掲示板に「川崎」の文字が出せず、「日本」となった。「瀋陽」はあちらでは「沈阳」と書く。観客席の前面と、後方の壁面は広告がいっぱい。



←建設銀行チームと  
試合前のあいさつ





試合はNKK(川崎市)チームの圧勝

→ 瀋陽故宮のある  
北陵公園にて  
(試合の合い間は観光)



← ホテルから試合場への  
バスに乗り込む選手達

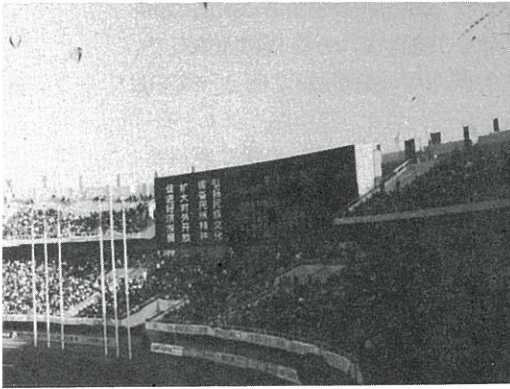


瀋陽市商店街にて  
←人口 630 万人の  
瀋陽市は、とも角  
人と自転車一杯。  
その中を市体育委  
員会の皆さんの案  
内でショッピング。  
選手諸君は何を  
買ったのかな。彼  
女へのお土産？

### ヤンゴー祭のスタンド

←ちょうどこの時に開催された第2回ヤンゴー祭り。6万人収容の陸上競技場に中国全土から、各民族の代表が集まり、盛大に行われる大イベント。オリンピックの開会式を思わせるような壮大さだ。ヤンゴーの「ヤン」とは「植える」という意。「ゴー」とは歌という意だそう。つまり農民の慰労の祝祭といえようか。

中国空軍のパラシュート隊が、天空から競技場の真ん中へ次ぎつぎと舞い降りることから始まったこの祭りの素晴らしさには、選手達も、旅の疲れや試合の疲れもしばし忘れて、3時間にわたるショーを楽しみました。





# べにばな国体

第47回国民体育大会秋季大会

思いっきり躍動 21世紀の主役たち

京都での第43回大会から2巡目に入った国体も早くも2巡第5年目となり、べにばなの里、山形県での開催となった。わが神奈川での開催を6年後に控え、市体協から今年も5名の視察員が派遣されました。相撲協会から桜井理事、空手道連盟から野口理事、なぎなた連盟からの野崎房江女史そしてボーリング協会は斉藤義晴氏、事務局からは小林宏子職員が、それぞれの県内開催地を廻って歩いた。以下は桜井理事と小林職員から届けられた報告記である。

## 国体視察記

(財)川崎市体育協会

小林 宏子

第47回国民体育大会秋季大会に視察員として10月4日～6日の2泊3日の日程で山形県へ行かせていただきました。

最初はなぎなた連盟の野崎さんに同行し、山形市蔵王体育館において開催された「なぎなた競技」の開始式・演技種目を観戦しました。

次の山形市内では、山形駅から徒歩でバスケットボール会場の市立第三中学校へ行きました。県ごとに歓迎の手作りの看板が校庭のフェンスに並んでいるのが印象的でした。中学校の体育館のため観客席が仮設スタンドで数も少なく、雰囲気としては盛り上りに欠けていました。次に同じくバスケットボール会場である山形県体育館へシャトルバスを利用して向かいました。りっぱな体育館で観客席も多く、到着した時は、満席の状態でした。さすがに会場が違うと雰囲気も盛り上がるのだなと思いましたが、地元のチームが試合をしていたためらしく、その試合が終わったら観客がぞろぞろと引上げていってしまいました。



次の試合は神奈川県でしたので、私も思わず力のはいった応援になりました。

次は南陽市(赤湯)へ向かいました。列車の時間が悪く新幹線を利用しました。駅に降りておどろいた事は、駅舎が改修工事中で、駅前も暗くてさびしいところでした。国体案内所(テント)があったのが救いでした。

赤湯温泉街は、車で5分程でした。山形市でも市内で対応できず、蔵王温泉に宿泊し、バスで移動していましたが、赤湯でも、近隣の市から選手団が大勢集まってきました。

南陽市では、ソフトボール会場である向山公園球場へ行きました。川沿いにコートが四面並んでいました。この会場も足の便が悪くハイヤーでの移動となりました。

この視察を通して、交通・宿泊・会場は便利で最高の施設である方が良いに決まっているけれども、最も大切なことは選手団・視察員・役員を温かく迎え神奈川国体に参加して本当に良かったと喜んでもらうことだと思いました。これから本番に向けて準備を進めて行くわけですが、精一杯の努力をしていきたいと思います。

べにばな国体を (財) 川崎市体育協会  
視察して 理事 桜井 定吉

本来ならば、自分の専門の相撲を鶴岡市に向  
いて…ということになるところではあろうが、今  
回は趣きを変えて、他の種目競技も見ておかねば  
と考え、米沢市で行われる競技を見ることとした。

というのが、実の所は28年ぶりの友人との再会  
が待っているからなのだが。ともあれ、米沢市役  
所を中心とした三会場で、弓道・野球・フェンシ  
ング会場を視察することにした。

まず弓道競技を見ることとする。最近に造成を  
した所のようなのである。遠的・近的の2ヶ所になっ  
ているが、なかなか美しく整備されている。受付  
案内、招待と立ち並ぶテントは、ボランティアの  
婦人が張切って対応をしていた。

隣接する野球場は新しく建設されたものである  
とのこと。内・外装とも素晴らしく、米沢市がこの  
国体に向けた意気込みがうかがわれる。



フェンシング競技は市の体育館。これも改装を  
した模様である。自分はフェンシングについては  
あまりよく知らないが、観戦していてもなかなか  
面白い。選手たちの鋭い気迫と、す早い動きには  
驚かされる。競技運営もなかなかスムーズのよ  
うである。

三会場とも米沢市役所を中心とした位置にあり  
その点、競技運営にあたっての諸連絡等に至便な  
のではないだろうかと思った次第である。



平成4年度 神奈川県体育功労賞受賞

左澤 重明氏 川崎市山岳協会副会長  
(財) 川崎市体育協会理事



平成4年度の県体育功労者表  
彰式が、去る9月26日(土) 県  
立青少年センターホールにて行  
われ、本市からは、左澤重明氏  
が表彰されました。同氏は、昭  
和30年、川崎市山岳協会理事に  
就任以来、市民登山教室や親子

市民ハイキングの企画、運営に携り、中高年者の  
登山指導にあたるなど、市民スポーツとしての登  
山、ハイキングの普及、振興に多大の貢献をされ  
ました。また、同45年、川崎市体育協会理事就任  
以来協会役員を歴任し、広報委員長としてスポー  
ツに関する広報活動に貢献されました。

さらにまた、日本赤十字社神奈川県支部委嘱講  
師・川崎市体育救護クラブ副会長としても活躍さ  
れ、スポーツ事故の防止に尽くした功績が高く評  
価されて、今回の授賞となったものです。

(財) 川崎市体育協会  
賛助会入会についてのお願い

当協会では来る21世紀を目前に、スポーツのも  
つ深い意義を踏まえ、市民が日常生活の中で自主  
的・自発的・継続的にスポーツ活動が実践できる  
よう、市民総スポーツ・生涯スポーツをスローガ  
ンにかかげ市民各層にスポーツ活動に参加する機  
会を広げるよう努力しております。

地域・職域でのスポーツ指導者の育成と充実、  
市民が気軽に参加できる各種スポーツ教室の開設  
等スポーツの日常化を推進し、健康で明るい市民  
生活が営めるような様々な事業を推進するため  
には、これに要する財源の確保のため、スポーツ愛  
好者の方々のご支援が特に必要になってまいり  
ます。

趣旨にご賛同のうえ、賛助会員としてご入会く  
ださいますようお願い申し上げます。

個人 1口 2,000円

団体 1口 1万円以上

## ストレッチング講座(6)

# ストレッチングと

## スポーツの適性(2)

川崎市中原保健所長 野田晴彦

### 1 スポーツ適性の中の柔軟性

前回紹介したテニスと水泳では、股関節・肩関節・足関節の柔軟性(可動範囲)が競技適性としてチェックされていました。もちろん「スポーツセレクション」で述べていることは、競技選手としての評価を行なう際に、これらの要素が10~15%の重要性を占めているということですから、他に、もっと重要な要素(テニスでは視機能や動作のコントロール能力、水泳ではストローク効率や肺活量)がありますし、スポーツを楽しむのであれば、適性が小さいことは「下手の横好き」かも知れませんが関係ない、と割り切っても良いのです。

しかし、スポーツ適性の中には、「あると邪魔な機能」もあります。たとえば体脂肪率は、ランニングでは少なければ少ないほど有利です(ただし健康上のさまざまなトラブルが起きてきます)が、水泳では身体の比重は軽い(脂肪が多い)方が有利なので皮下脂肪が薄ければ良いとは言えません。このようなことが柔軟性の場合もしばしば起こります。身近な例では、前に進むスポーツであるランニングでは、足首(足関節)の前後方向やアキレス腱が柔らかいことは必要ですが、同じ足関節が左右にも柔らかいと、安定して体重と着地のショックを支えにくくなり、一寸したはずみに捻挫を起こしやすくなります。動物の世界を見ると、泳ぐことに適応した種(魚類やイルカ属)と走ることに適応した種(だちょうや馬)の体格・体型の違いは誰にも理解しやすいのですが、同じ人間でも適・不適があるのです。

### 2 適性テストの内容(2)

3) ランニング: ランニングでは、ひかがみ(大腿部後面の筋肉群)がチェックされ、100点満点の7点を占めます。このテストは両足を肩幅に開いて、膝をまっすぐに伸した状態に保ち、腰をか

がめて、ゆっくり反動をつけずに両手の指先を揃えて床に向かって出します。このテストはストレッチングを行なうことによって良くすることができ、また筋肉の疲労状態を判定する良い指標にもなるので、長距離ランニングを行なう人は、毎日でも行なって、その日の状態を知っていることが役立ちます。(図1)

ランニングでは、前回紹介した腰の外転のテストが、逆に致命的な欠点に挙げられています。このテストは、両足を平行に揃えてまっすぐ立った姿勢で、一方の足に体重を乗せて、他方の足を自然に床から浮かせます。自然にぶらつかせてからそのままそっと足を床に置き、支えていた足の向いている方向との角度を計ります。左右の足のどちらかでも20度以上ずれるような人はランニングに向かないと判断されます。また、同時にテニスと同じく外転のテストをして、両足が90度以上開かない時も柔軟性の不足と判断されます。この得点はマイナスになるのではなく、競技ランナーにはなるべきでないという厳しい判定です。

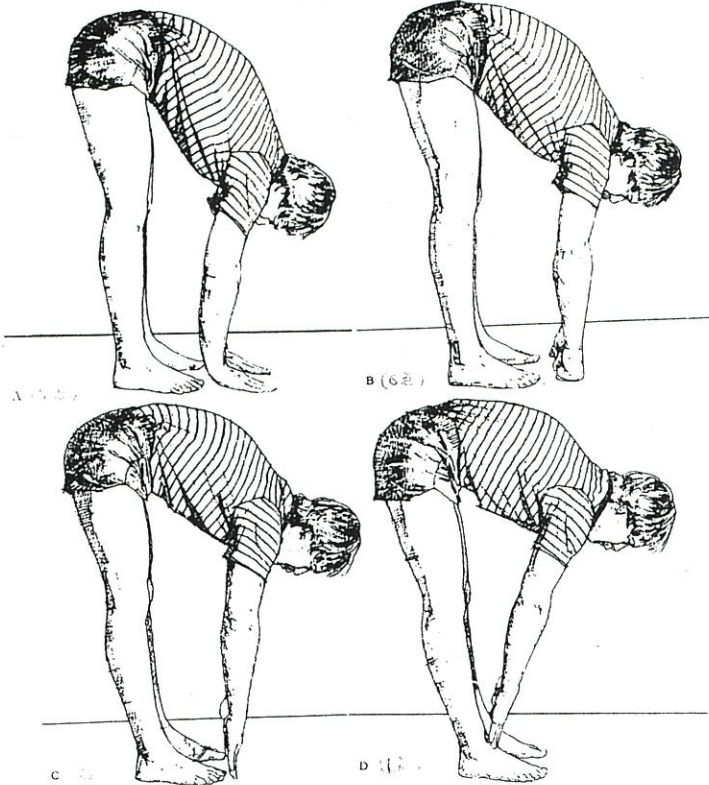
4) アルペンスキー: アルペンスキー(以下スキー)では、姿勢保持能力と、その姿勢での身体コントロール能力が重要視されます。柔軟性では腰の屈曲がチェックされ、8点を占めています。このテストは床に仰臥位で横たわり、頭から尻までと両手を床につけた状態で、左右の大腿を胸に少しでも近くなるように引きつけます。左右を交互に行って床との角度を測り、(測定者が別に必要です)悪い方の結果で評価をします。(図2)

スキーでは、腰の屈曲とは別に、テニスと同じ腰の内・外転のテストを行ないませんが、これは不足している時のマイナス得点となります。外転テストで両足のなす角度が90度に満たない時にマイナス3点、内転テストで、左右どちらかの足が45度に満たない場合(両方満たない時も)マイナス3点となります。スキーでは腰の柔軟性を欠いていると、最大でマイナス6点が他の項目で得点している所から引かれることになるわけです。

### 3 柔軟性の適性が劣る人はどうするか

柔軟性の適性は、多くのスポーツにおいて絶対ではありませんが、かなりの比重を占めることもあります。基本的には柔軟性も身体素質の一部であり、ストレッチングで後から獲得した柔軟性は

(図1) ひかがみの柔軟性



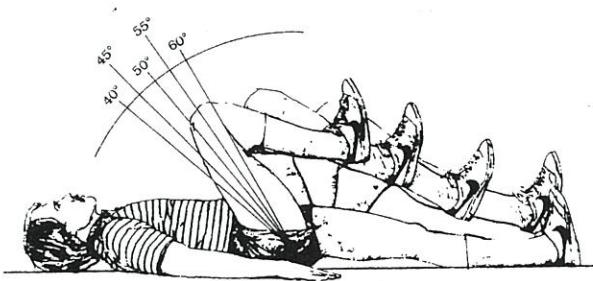
ひかがみの柔軟性

検査の結果	得点
手の平が床につく (A)	7
中手骨関節が床につく (B)	6
小指の先が床につく	5
中指の先が床につく (C)	4
中指の先がつま先につく	3
中指の先が足背部につく	2
中指の先が足首に触れる (D)	1
足首まで届かない	0

腰の屈曲

角度 (度)	得点
40度以下	8
45度以下	6
50度以下	4
55度以下	2
60度以下	1
60度より大きい	0

(図2) 腰の可動範囲 (屈曲)



同じ努力を継続的に行なっていないと、失なわれていくものだと考えられます。このような努力 (ストレッチングに時間を割くこと) は素質を補う上では非常に大切です、行なっているスポーツを、「それなりに、それらしく」見せるためには欠かすわけにはいきません。素質がなくても好きで行なっていればこそ、不足している所に人一番の時間と注意を注ぐことができると思います。しかし人間は楽しいことは好きでも、辛いことは避けたいという本能があり、身体の固い人ほど柔軟性を保つためのストレッチングを実行しないと

うことがよくあります。

競技力向上の観点からでも、高度のパフォーマンスを左右する制限因子となる能力から重点的に改善することが上達の基本ですし、健康・体力づくりの面から視てもまんべんなく良い状態をつくり、機能を伸ばしていくことが安全に楽しくスポーツを行なえる基礎であることは忘れてはいけません。

### ストレッチングの参考書

「フィットネス・プログラム」

—— 現代人の健康づくり ——

アメリカ大統領体力スポーツ審議会／編

池田 勝／訳 1984 ぎょうせい

¥2700

カーター大統領の肝入りで作られた審議会がアメリカ国民のために作成したすべての年齢層をカバーする実用書。この審議会はA. シュワルツェネガーも委員長をつとめている。フィットネスの中心に、コンディションとしてのストレッチングが繰返し登場し、重視されているのが解る。

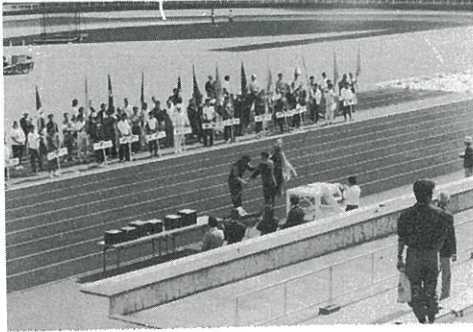
誰でも時間さえ作れば受けることのできる大統領スポーツ賞の制度は大いに参考になる。

\*\*\*\*\*  
 第43回神奈川県総合体育大会  
 \*\*\*\*\*

# 川崎市総合優勝！

\*\*\*\*\* 平成3年度に続き18度目V達成 \*\*\*\*\*

平成4年度神奈川県総合体育大会は、冬季のスキー競技、夏季水泳、ソフトボール、ソフトテニス、その後、秋季大会が開催され全種目が終了、昨年に引き続き総合優勝、通算18度目のV達成を果たした。とくに水泳競技の男女総合優勝（5連覇）（既報）軟式野球の優勝、残念ながら優勝（14連覇）こそ逸したが2位を占めたバスケットボールと柔道、ソフトボールの活躍が総合優勝の大きな原動力となった。



## 冬季大会

スキー 4位 23.0

## 夏季大会

水泳 1位 26.0（5連覇）  
 ソフトボール 2位 20.5  
 ソフトテニス 12位 14.5

## 秋季大会

陸上競技 2位 25.0  
 バレーボール（男）12位 25.0  
 バレーボール（女）4位 14.5  
 卓球 4位 23.0  
 バスケットボール 2位 23.5  
 サッカー 12位 14.5  
 バドミントン 6位 20.5  
 軟式野球 1位 25.5  
 柔道 2位 25.0  
 剣道 4位 23.0  
 弓道 13位 14.5  
 クレー射撃 3位 23.5



総合得点 339.5



優勝 川崎市 339.5点  
 2位 横浜市 323.5点  
 3位 横須賀市 314.0点  
 4位 相模原市 306.0点  
 5位 小田原市 305.5点  
 6位 藤沢市 301.5点  
 7位 大和市 291.5点  
 8位 平塚市 283.5点





## 川崎市中学校 平成4年度 総合体育大会終わる

川崎市では中学生の健全な育成のため、学校教育の一環として、毎年度、中学校総合体育大会を開催しています。昭和21年に始まり、今年度で第46回を数えます。去る9月24日、等々力陸上競技場で開会式。全17種目の熱戦が始まりました。

各種目別の会場と、第1位～3位までの成績は次の通りですが、各会場ともこれが中学生？とも思わせるような、高度な、そして熱のこもった試合が展開され、川崎市の次代をにやう中学生の逞しさに、大きな未来を感じさせられました。



- ◆剣道 10月17日 会場 稲田中学校  
男子1位 川中島 2位 井田 3位 渡田南加瀬  
女子1位 宮内 2位 稲田 3位 渡田京町
- ◆柔道 10月17日 会場 御幸中学校  
男子1位 御幸 2位 南加瀬 3位 川中島西中原  
女子1位 柿生 2位 南加瀬 3位 京町川崎
- ◆バレーボール 10月17日 会場 西中原中・宮内中  
男子1位 御幸 2位 有馬 3位 今井橋南河原塚越  
女子1位 向丘 2位 犬蔵 3位 塚越
- ◆バスケットボール 10月19日 会場 東芝堀川町体育館  
男子1位 西中原 2位 平 3位 臨港南菅  
女子1位 西中原 2位 宮前平 3位 川崎宮前
- ◆ハンドボール 10月17日 会場 西中原中学校  
男子1位 西中原 2位 南生田 3位 宮内臨港有馬玉川  
女子1位 西中原 2位 臨港 3位 玉川
- ◆サッカー 10月19日 会場 等々力クレール  
(男子)1位 王禅寺 2位 宮前平 3位 長沢犬蔵
- ◆バドミントン 10月16日 会場 専修大学体育館  
男子1位 枅形 2位 南生田 3位 西中原東高津  
女子1位 塚越 2位 南大師 3位 宮内御幸
- ◆ソフトボール 10月19日 会場 東急第1・第2球場  
(女子)1位 稲田 2位 西生田 3位 洗足学園長沢
- ◆軟式野球 10月20日 会場 等々力球場  
1位 塚越 2位 宮前平 3位 高津法政二中
- ◆卓球 10月9日 会場 市体育館  
男子1位 西中原 2位 西高津 3位 橋長沢  
女子1位 大西学園 2位 今井 3位 田島南加瀬
- ◆水泳 9月4日 会場 等々力プール  
男子1位 西中原 2位 有馬 3位 宮崎  
女子1位 稲田 2位 御幸 3位 西中原
- ◆体操 10月8日 会場 市体育館  
男子1位 有馬 2位 東橋 3位 向丘  
女子1位 向丘 2位 長沢 3位 宮前平

- ◆新体操 10月2日 会場 市体育館  
男子1位 川中島 2位 有馬 3位 西中原  
女子1位 有馬 2位 宮前平 3位 西中原
- ◆相撲 10月19日 会場 市営富士見相撲場  
1位 桜本 2位 大師 3位 西中原御幸
- ◆陸上競技 9月25日 会場 等々力競技場  
男子1位 稲田 2位 御幸 3位 井田  
女子1位 東高津 2位 宮前平 3位 御幸
- ◆ソフトテニス 11月10日 会場 富士見庭球場・富士見中  
男子1位 有馬 2位 富士見 3位 井田南大師  
女子1位 稲田 2位 西中原 3位 南大師
- ◆駅伝 11月7日 会場 古市場競技場～多摩川サイクリングコース  
男子1位 稲田 2位 有馬、3位 犬蔵  
女子1位 稲田 2位 東高津、3位 西中原
- ◆総合  
男子1位 西中原 2位 有馬 3位 稲田  
女子1位 稲田 2位 西中原 3位 宮前平
- ◆男女総合1位 西中原 2位 稲田 3位 有馬

\*\*\*\*\*  
**各種スポーツ大会 華盛り!**  
 \*\*\*\*\*

**市制記念バドミントン大会**

8月23日 市体育館

☆男子A級

- 優勝 後藤・和久井 (富士通)
- 準優勝 及川・佐藤 (富士通)
- 第三位 青木・藤田 (富士通)
- 鶴田・吉川 (川夜会)

☆男子B級

- 優勝 長谷川・横沢 (個人)
- 準優勝 上野・野村 (東芝テスコ)
- 第三位 野田・河岸 (サンクラブ)
- 梅田・中村 (東芝タンガロイ)

☆女子

- 優勝 寺田・畔田 (旭化成)
- 準優勝 皆川・義間 (旭化成)
- 第三位 遠藤・宮田 (北部クラブ)
- 山田・石田 (個人)

☆男子35才以上

- 優勝 斉藤・渡辺 (昭和電工)
- 準優勝 天野・神宮 (サンクラブ)
- 第三位 船橋・宮下 (日立シス開)
- 柳田・庄司 (東芝浜川崎)

**市制記念なぎなた大会**

9月16日 石川記念武道館

☆演技の部

- 優勝 佐藤 令子・渡辺 充栄
- 準優勝 高橋由美子・浜田 綾子
- 第三位 山崎 文子・篠原 夏子

☆試合の部 個人戦

- 優勝 山田美恵子 準優勝 磯谷文子
- 第三位 星田 井子

☆試合の部 団体戦

- 優勝 横山悦子・佐藤瑠美・永野節子
- 準優勝 佐藤令子・平山恵子・横尾はる子
- 第三位 磯谷文子・飯塚美智子・森尻

**市制記念テニス大会**

6月13日～8月22日 富士見・等々力

☆男子ダブルス

- 優勝 奥山・飯岡 準優勝 青山・島田
- 第三位 細井・山口 第三位 国広・田渕

☆女子ダブルス

- 優勝 石沢・池田 準優勝 若島・菊地
- 第三位 矢川・相田 第三位 橋本・田中

☆男子35才ダブルス

- 優勝 小泉・田部 準優勝 矢吹・星野

☆男子45才ダブルス

- 優勝 鈴木・萩原 準優勝 細尾・高瀬

**秋季市民弓道大会**

7月5日 市弓道場

☆霞的の部

- 団体 1位 藤森・森・杉山 (東芝小向)
- 2位 河田・大町・小口 (川崎弓道会)
- 3位 井上・斉藤・河田 (川崎弓道会)
- 個人 1位 山田 (東芝小向)
- 2位 小口 (川崎弓道会)
- 3位 藤森 (東芝小向)

☆色の部

- 団体 1位 入山・嶋田・谷 (日電玉川)
- 2位 藤森・森・杉山 (東芝小向)
- 3位 坂下・吉沢・平部 (日電玉川)
- 個人 1位 嶋田 (日電玉川)
- 2位 山田 (東芝小向)
- 3位 杉山 (東芝小向)

☆高校の部

- 団体 1位 居城・三浦・桑原 (県川崎工高)
- 個人 1位 佐藤 (県川崎工高)

**秋季市民柔道大会**

10月18日 市体育館

☆小学生団体

- 優勝 幸柔道クA
- 準優勝 斉藤柔道館

☆中学生団体

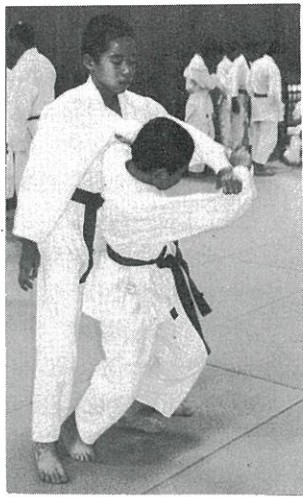
- 優勝 幸柔道クA
- 準優勝 幸柔道クB

☆無段団体

- 優勝 県川工高A
- 準優勝 県川工高B

☆有段団体

- 優勝 幸柔道クA
- 準優勝 柿生柔道館
- 第三位 川崎南高校
- 川島道場



# 秋季市民ハンドボール大会



## ☆高校生の部

期日 8月26、17、18日  
 会場 県立川崎北高グラウンド  
 参加チーム 男子15、女子 9  
 試合形式 トーナメント方式

### 《結果》

#### 男子の部 1回戦

生田 37-4柿生西 新城 23-16 高津  
 多摩 27-7菅 市工 12-0市川崎  
 法政二26-13県川崎 桐光 17-5生田東  
 住吉 21-10 川崎北

#### 同 2 回戦

百合丘 17-12 生田 多摩 14-14 新城  
 法政二 18-8市工 桐光 24-13 住吉

#### 同準決勝

多摩 19-15 百合丘 桐光 23-14 法政二

#### 同決勝

桐光 33-11 多摩

#### 女子の部 1回戦 麻生 17-11 高津

#### 同 2 回戦

川崎北 36-3麻生 新城 16-1県川崎  
 多摩 16-1生田東 百合丘 19-18 住吉

#### 同準決勝

川崎北 25-4新城 百合丘 16-4多摩

#### 同決勝

川崎北 24-8百合丘

## ☆一般男子の部

期日 9月27日、10月7日  
 会場 法政二高グラウンド  
 参加チーム 12  
 試合形式 トーナメント

### 《結果》

優勝 多摩クラブ  
 準優勝 新城クラブ  
 第3位 柏葉クラブ 緑クラブ

## 第7回

# 川崎市家庭婦人テニス大会

毎年行われている家庭婦人テニス大会、今年は第7回を数え、去る10月21日から23日にかけて、市営等々力庭球場で催されました。参加者はまた一段と増え、なんと249チーム。秋の陽を浴びて思いっきりのプレーを楽しみました。各組別の成績は次の通りです。



- |    |     |             |
|----|-----|-------------|
| A組 | 優勝  | 白土 静子・黒田 真理 |
|    | 準優勝 | 平山 令子・徳埴 敦子 |
|    | 第3位 | 石渡奈緒美・小川 延子 |
|    | 〃   | 川越美恵子・嶋田 和子 |
| B組 | 優勝  | 手塚美智子・北川あや子 |
|    | 準優勝 | 西田 伴子・西村 淑子 |
|    | 第3位 | 上条佐恵子・加藤 京子 |
|    | 〃   | 野中 泉・野沢 典子  |
| C組 | 優勝  | 土田 真弓・堀口恵美子 |
|    | 準優勝 | 杉本 恵江・淡輪かほる |
|    | 第3位 | 真鍋 文子・小野 陸子 |
|    | 〃   | 藪崎由美子・上野 優子 |
| D組 | 優勝  | 北川 聖子・嶋田けい子 |
|    | 準優勝 | 染谷真理子・高橋万里子 |
|    | 第3位 | 萩原美江子・鈴木 房子 |
|    | 〃   | 曾宮 喜江・田島 陽子 |

## 賛助会員募集のお知らせ

(財)川崎市体育協会では、広く市民の皆様方のスポーツを推し進めるため、賛助会員を募集しています。あなたのご参加をお待ちします。くわしくは体育協会事務局へお問い合わせ下さい。

# すっかり定着 晩秋の多摩沿線風物詩

## 第7回川崎市民マラソン大会

市制60周年記念大会を含め、過去7回行われてきた川崎市民マラソン大会が11月15日、快晴の下、等々力陸上競技場を発着とする多摩沿線コースに過去最高の2000人を超えるランナーの参加で開かれました。

午前10時、スターター深瀬助役の号砲で20Kmの部の621人が思い思いのスタートを切りました。次いで10時15分には、10Kmの部の1706人も元気良く多摩沿線コースに飛び出していきました。

20Kmの部には、競技ランナーにまじって70歳の佐藤 厚さんも健脚ぶりを発揮し、沿道の市民の盛んな声援を受けていました。

また、10Kmの部には、参加者最高齢の柳沼四郎さん(89歳)、二宮政栄さん(77歳)が出場し、見事制限時間内にゴールし、競技場を埋め尽くした市民からどよめきの声が起こりました。



### ○20Kmの部

- 35歳以下の男子
  - ①石井 徹治(川崎市役所) 1時間05分07秒
  - ②近藤 隆(A N A) 1時間07分07秒
- 36歳以上～49歳までの男子
  - ①横尾和夫(ハートブレイク) 1時間09分29秒
  - ②南雲 重男(日石化学) 1時間09分54秒
- 50歳以上の男子
  - ①荒木 和男(川崎市教委) 1時間14分29秒
  - ②松村 忠三(三菱自動車) 1時間15分47秒
- 一般女子
  - ①宮木 あい(川崎陸協) 1時間21分09秒
  - ②丸山 明子(あさお歓走会) 1時間28分04秒

### ○10Kmの部

- 35歳以下の男子
  - ①篠原 聡(SONY情通研) 33分01秒
  - ②山本 浩(麻生消防署) 33分18秒
- 35歳以下の女子

- ①安藤 知美(NKK水泳部) 40分46秒
- ②八木 亮子(川崎市役所) 46分24秒
- 36歳以上～49歳までの男子
  - ①工藤 英雄(フジソク) 34分27秒
  - ②小笠原英樹(NEC中研RC) 35分53秒
- 36歳以上～49歳までの女子
  - ①行場さえ子(新町クラブ) 44分59秒
  - ②三橋 君枝(川崎市役所) 47分04秒
- 50歳以上の男子
  - ①田原 兼晴(隆文堂書店) 38分13秒
  - ②宮本 康宏(NKK京浜) 39分08秒
- 50歳以上の女子
  - ①渡辺 ノブ(京浜精機JC) 46分37秒
  - ②柴崎加代子(Team.UP) 50分22秒
- 高校生の男子
  - ①玉野 邦彦(菅高校陸上部) 32秒07秒
  - ②金子 壽雄(県立生田東高校) 32分13秒
- 高校生の女子
  - ①米川 陽子(県立生田東高校) 37分56秒
  - ②古跡 結( // ) 38分35秒

## 編集後記

◆編集を終えてホッと一息…これが皆さんのお手許に届く頃には、我々編集委員は次号の編集で悪戦苦闘している真っ最中……………(T)  
◆法人化後初の編集・遊ぶスペースの多い、見て楽しい編集に心掛けたつもりですが、読者の皆様のご感想は。(M) ◆市民マラソンは昨年を200人も上回る参加者で盛況でした。一つ残念に思えたことは高校生の参加が少ないことでした。(K)

### スポーツかわさき第30号

平成4年12月15日

— 発行 —

(財)川崎市体育協会(電話044-556-5511)

〒210 川崎市幸区戸手本町1-11-3

川崎市幸スポーツセンター内

編集 広報委員会

印刷 (株)第一サンエー(電話222-2356)

〒210 川崎市川崎区榎町3-9